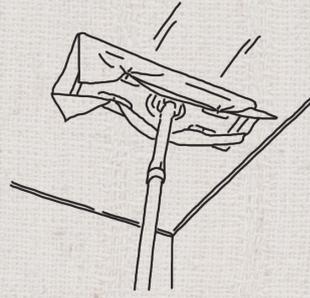


「そろそろ、ですよ！」

季節を安心して楽しむメンテナンス情報です。マリモコミュニティからお届けします。

のんびり入浴を
楽しみたいくなる季節。

浴室の気になるポイントを
しっかりお掃除



毎日の風呂掃除は、浴槽+壁&床がメイン。でも、ひと手間かけて細かい部分をケアしておく、「キレイ感」がぐんとアップします。

鏡&水栓をピカピカに

キレイに見せる掃除のコツのひとつが「光るところを光らせておく」こと。水栓や鏡がくもる原因は、おものに水垢。水に含まれるミネラル分が固まったものです。普段から水はねをこまめにふき取ることが、ついでにまっただ水垢にはクエン酸が有効です。クエン酸を溶かした水にキッチンペーパーを浸し、鏡や水栓を覆うように貼りつけます。数時間おいてからスポンジで軽くこすれば、こびりついた汚れもすっきり落ちます。

天井のカビを除去&予防

浴室の天井は、キレイに見えてもカビが繁殖していることがあります。天井を掃除する際に活躍するのが、柄の長い床掃除用ワイパー。まず、乾いたシートをつけて、天井の水けを拭きとります。その後、消毒用アルコールをスプレーしたシートで拭いておきましょう。

排水口のヌメリをスッキリ

水垢や皮脂、カビ、ホコリなど、さまざまな汚れが混ざった排水口は、重曹+クエン酸のダブル使いで掃除します。髪の毛などのごみを取り除いたあと、重曹をたっぷりふりかけ、クエン酸を溶かした水をスプレーして発泡させます。そのまま1時間ほどおき、軽くこすり洗いで仕上げましょう。

布団だけじゃない！

ソファのダニ対策も忘れずに！

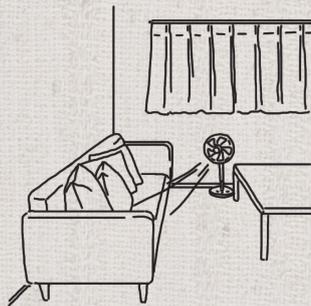
秋はダニに注意したい季節。暑い夏に繁殖したダニの死がいやフンが、家の中になまりやすいからです。ダニ対策としてよく知られているのは布団のケアですが、ダニが潜んでいるのは、布団だけではありません。

ダニが繁殖する条件とは

ダニの繁殖には、快適な温度と湿度、エサ、産卵場所の3つの条件がそろっている必要があります。逆をいえば、3つのうちのひとつでもなくすことができれば、ダニを退治できる、ということになります。

ケアの基本は掃除機がけ

布製のソファは、ダニが繁殖しやすい場所のひとつ。お手入れの基本は掃除機がけです。広い面にしっかりと



とかけたあと、すき間用のノズルをつけて座面と背もたれのすき間などのごみも入念に取り除きましょう。

掃除機をかける場所はすべて掃除しておくことが大切です。室内の風通しがよくない場合は、定期的に扇風機などの風を当て、ソファにこもった湿気を飛ばしておくといでしょう。

クッションは天日干し

ソファのクッションは、可能なら丸洗いが効果的です。洗えない場合は、天日干しをしましょう。ダニは50℃以上で死滅すると言われてるので、大きな黒いビニール袋に入れて密閉し、両面を十分に日に当てます。その後、布団用のノズルをつけた掃除機で、ほこりをしっかりと吸い取りましょう。

買いおき食品の 保存方法を見直す

調味料や乾物なども整理整頓が大切。美味しさと安全性を保つため、正しい保存法も知っておきましょう。

開封後の調味料

みそやしょうゆ、ソース類は冷蔵しておく風味や旨みを長く保つことができます。逆に油類やみりん、はちみつは冷蔵庫で固まってしまうことがあり常温・冷暗所での保存が適しています。また、純粋な酢は防腐作用で常温保存が可能です。が、ポン酢や果実酢などは冷蔵庫で保存しましょう。

粉類&米

使いかけの粉類は常温で長期間保存するとダニが発生することがあり、冷蔵庫に入れておく安心です。また、米も冷蔵庫で保存すると美味しさが保たれます。

